

社会資本総合整備計画													防災・安全交付金		令和04年06月21日	
計画の名称	朝倉市宅地耐震化推進事業															
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当		○		
交付対象	朝倉市															
計画の目標	平成29年7月九州北部豪雨により被災した本市において、災害に強いまちとして復興するため、堆積土砂による被災宅地及び公共施設の嵩上げ復旧を行い、すまいの現地再建及び生活環境の向上、安全性の向上したまちづくりを実現する。															
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		982	A	982	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%		

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R5末
1	堆積土砂を利活用した宅地嵩上げを実施し、安全性が向上した宅地の復旧率を100%にする。 安全性が向上した宅地の復旧率をWEB等により公表する。 （宅地の嵩上げ復旧率）＝（嵩上げにより安全性が向上した宅地数）／（全嵩上げ計画宅地数）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	朝倉市	直接	朝倉市	－	－	宅地耐震化推進事業（久喜宮地区）	堆積土砂による宅地及び公共施設の嵩上げ復旧	朝倉市	■	■	■	■	■	642		－	
	A13-002	宅地耐震	一般	朝倉市	直接	朝倉市	－	－	宅地耐震化推進事業（松末地区）	堆積土砂による宅地及び公共施設の嵩上げ復旧	朝倉市		■	■	■	■	190		－	
	A13-003	宅地耐震	一般	朝倉市	直接	朝倉市	－	－	宅地耐震化推進事業（志波地区）	堆積土砂による宅地及び公共施設の嵩上げ復旧	朝倉市		■	■	■	■	150		－	
												小計						982		
											合計						982			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02			
配分額 (a)	5	200			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	5	200			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	5	60			
翌年度繰越額 (f)	0	140			
うち未契約繰越額(g)	0	70			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	35			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					